

ワークショップ 参加費無料(事前申し込み制) 定員 80 名

高齢者支援のための ロボティクスと心理学の融合

高齢者の支援にロボティクスを応用する取り組みが増えています。私たちは、従来から高齢者の支援を行ってきた高齢者心理学、老年精神医学をロボティクスと融合させる試みを、心理学、医学、工学の研究者が連携して行っています。今回は、これまでの取り組みをデモを交えて紹介し、高齢者がロボティクスにより快適で自立した生活を送れるようにするにはどうしたらよいか考える機会としたいと思います。

参加費

無料

事前申し込み制

【日時】 平成31年 2月27日(水) PM13:30~PM16:30
(開場PM13:00)

【会場】 東京「京都アカデミアフォーラム in 丸の内」
東京都千代田区丸の内1-5-1 新丸の内ビルディング10階

プログラム

13:30~ 開会の挨拶

成本 迅 京都府立医科大学 大学院 医学研究科 精神機能病態学

13:40~ 講演

◆ 『ロボットからはじめるコミュニケーション』

南部 美砂子(公立はこだて未来大学 情報アーキテクチャ学科)

◆ 『ロボットを通じたヘルスマニタリング』

大槻 知明(慶應義塾大学 理工学部)

◆ 『見守りへのエージェントの活用』

吉富 康成(京都府立大学 大学院 生命環境科学研究科)

◆ 『会話シナリオ作成に役立つ心理学理論』

大矢 希(京都府立医科大学 大学院 医学研究科 精神機能病態学)

◆ 『創造的思考を育む多世代ダンス・プログラミング』

日下 菜穂子(同志社女子大学 現代社会学部)

◆ 『ロボットによる意思決定支援』

泓田 正雄(徳島大学 大学院 社会産業理工学研究部)

15:50~ デモンストレーション

16:30 閉会

主催: JSTセンター・オブ・イノベーション弘前大学拠点 COLTEM <https://coltem.com>

お問合せ: E-mail robot@lang1.is.tokushima-u.ac.jp (担当 泓田)

【お申込み方法】

下記QRコードもしくはURL先にあるお申込み用フォームに必要事項をご記入し送信下さい。アクセスできない場合はお手数ですが、①氏名、②性別、③ご所属、役職、④電話番号、⑤住所をメール本文に記載の上、下記連絡先からお申込み下さい。お申込み多数の場合、会場定員(80名)に達した時点で申し込みを締め切らせて頂きますので、予めご了承下さい。なお、お申し込み後3日以内に登録完了の連絡がない場合はお手数ですが下記連絡先までお問合せ下さい。

<https://goo.gl/forms/6nG0hZJXZq0dvAaW2>



<お問合せ先>

E-mail: robot@lang1.is.tokushima-u.ac.jp 担当 泓田

●「京都アカデミアフォーラム」in丸の内 へのアクセス



<http://www.kyoto-af.jp/access/>